

平成20年度経営構造対策事業計画評価表（第5年度目）

都道府県名		長崎県		整 備	事業内容	実施年度	受益戸数	受益面積
市町村等名		雲仙市国見町			複合経営促進施設 3棟 4,445.0㎡	平成16年度	3戸	0.4ha
地区名		国見			複合経営促進施設 3棟 5,775.0㎡	平成16年度	3戸	0.5ha
認定年度	16	目標年度	20		複合経営促進施設 3棟 3,552.5㎡	平成16年度	3戸	0.3ha
					複合経営促進施設 3棟 4,246.0㎡	平成17年度	3戸	0.4ha
				複合経営促進施設 7棟 8,283.55㎡	平成18年度	5戸	0.8ha	

1 全国共通目標

事項	計画時	目標	目標達成プログラム (上段:計画 中段:実績 下段:達成率)					達成状況 (評価)
			1年度目	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目	
認定農業者の育成 (人)	81	92	83	85	87	90	92	○
			87	88	100	106	107	
			300.0	175.0	316.7	277.8	236.3	
担い手への農地の 利用集積 ha 上段( )は 集積率で%	110.9	144.6	( 33.2 )	( 35.0 )	( 37.4 )	( 39.2 )	( 42.9 )	○
			112.0	118.0	126.0	132.0	144.6	
			( 38.4 )	( 35.8 )	( 39.0 )	( 42.2 )	( 42.3 )	
			119.12	120.51	131.43	142.36	144.95	
			747.3	135.4	136.0	149.1	101.0	
遊休農地の解消 (ha)	0	0	0	0	0	0	0	○
			0	0	0	0	0	
			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
地域提案目標 (項目: )								

2 地区選択目標

(1) 一般選択目標

事項	計画時	目標	目標達成プログラム (上段:計画 中段:実績 下段:達成率)					達成状況 (評価)
			1年度目	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目	
新規就農者の増加 (人)	5	10	6	7	8	9	10	○
			6	8	11	11	11	
			100.0	150.0	200.0	150.0	120.0	

(2) 水田農業構造改革目標

ア. 作付面積

作物名	品種名	計画時	目標	達成状況 (上段:計画 中段:実績 下段:達成率)					達成状況 (評価)
				1年度目	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目	
施設野菜 (ha)	いちご	31.1	34.0	32.5	33.2	34.0	34.0	34.0	○
				32.9	34.1	35.4	35.5	35.5	
				128.6	142.9	148.3	151.7	151.7	

イ. 販売計画

作物名	品種名	計画時	目標	達成状況					達成状況 (評価)
				(上段:計画 中段:実績 下段:達成率)					
				1年度目	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目	
施設野菜 (t)	いちご	1,337.0	1,462.0	1,397.0	1,427.0	1,462.0	1,462.0	1,462.0	○
				1,407.5	1,382.0	1,409.8	1,439.6	1,504.3	
				117.5	50.0	58.2	82.0	133.8	

3 所見及び改善措置等

- (1) 全国共通目標
- ① 認定農業者の育成  
農事実行組合長会議及び町内生産部会連絡協議会において説明周知を行い、座談会や個別に推進して成果を挙げた。  
今後は期間が終わる農家に対して、再認定を受けるよう指導することが重要となる。
  - ② 担い手への農地の利用集積  
農業の経営安定・担い手の育成を図るため、農業委員会を中心に農協各部会等において流動化を推進した結果、若干の流動化がみられた。
  - ③ 遊休農地の解消  
圃場整備地区を農地の状況の把握に努め、担い手への流動化の推進事業を検討した。
  - ④ 地域提案目標
- (2) 地区選択目標
- ① 新規就農者の確保  
いちごの施設栽培を導入し、規模拡大や収益性の高い農業の確立を図るなど魅力的な営農体系の確立を図り、新規就農者の確保につなげたい。  
また、地区全体の農業者のバックアップ体制を整備することで、新規学卒者や地区外からの新たな就農者が容易に入れるような魅力ある農業経営(苺・高収益作物の導入等)を促進し、新規就農者の確保に努める。
  - ② 水田農業振興計画の達成  
経営改善の為に設備投資を行い、規模拡大を望む農業者が増加しているが、自己資金では無理があるため、補助事業によりモデル的な複合経営促進施設(連棟補強型ハウス)を設置し、規模拡大や収益性の高い農業の確立を図る。  
今年度は高設育苗施設の導入や普及センター・JAの指導による適正管理の徹底により炭素病の発生を抑えることができたが、それでも若干の発生があった。また、育苗時期の高温多湿により、苗が傷み、定植後の育成に影響が出た。今後は炭素病の発生を抑えながら、温度管理を徹底し健全な育苗管理に努める。

(添付資料)

都道府県経営・生産対策推進会議の所見

全国共通目標及び地区選択目標ともに最終目標を達成できたことは、関係機関一体となって推進を行った結果によるものと評価される。今後も関係機関の協力の下、質・量ともに高い生産性及び流通体制の確立を図り経営向上を目指すことを期待する。

添付資料2 施設等の利用状況及び担い手の受益割合報告書

施設名	事業実施主体（管理主体）
複合経営促進施設	ストロベリー生産組合

1 利用計画に対する利用状況

		施設面積 (t)	利用率 (%)	達成状況
利用計画		19.20		
実績	平成16年度	14.18	73.8	○
	平成17年度	16.89	88.0	○
	平成18年度	14.47	75.4	○
	平成19年度	16.33	85.1	○
	平成20年度	17.44	90.8	○

2 地域内農畜産物の仕入・委託販売額の割合

		農畜産物の仕入れ・委託販売額 (千円) A	左のうち地区内の農畜産物 (千円) B	地区内の農畜産物の割合 (%) B/A	達成状況
利用計画					
実績	平成16年度				
	平成17年度				
	平成18年度				

3 施設運営に係る収支状況

		収入 (千円) A	支出 (千円) B	収支率		収入計画に対する収入実績割合	
				(%) R/A	達成状況	(%)	達成状況
利用計画							
実績	平成16年度						
	平成17年度						
	平成18年度						

添付資料2 施設等の利用状況及び担い手の受益割合報告書

施設名	事業実施主体（管理主体）
複合経営促進施設	神代地区苺生産組合

1 利用計画に対する利用状況

		施設面積 (t)	利用率 (%)	達成状況
利用計画		24.90		
実績	平成16年度	16.73	67.1	×
	平成17年度	22.67	91.0	○
	平成18年度	19.28	77.4	○
	平成19年度	21.24	85.3	○
	平成20年度	24.35	97.8	○

2 地域内農畜産物の仕入・委託販売額の割合

		農畜産物の仕入れ・委託販売額 (千円) A	左のうち地区内の農畜産物 (千円) B	地区内の農畜産物の割合 (%) B/A	達成状況
利用計画					
実績	平成16年度				
	平成17年度				
	平成18年度				

3 施設運営に係る収支状況

		収入 (千円) A	支出 (千円) B	収支率		収入計画に対する収入実績割合	
				(%) R/A	達成状況	(%)	達成状況
利用計画							
実績	平成16年度						
	平成17年度						
	平成18年度						

添付資料2 施設等の利用状況及び担い手の受益割合報告書

施設名	事業実施主体（管理主体）
複合経営促進施設	国見中部いちご生産組合

1 利用計画に対する利用状況

		施設面積 (t)	利用率 (%)	達成状況
利用計画		15.20		
実績	平成16年度	10.19	67.0	×
	平成17年度	11.24	73.9	○
	平成18年度	11.07	72.8	○
	平成19年度	13.90	91.4	○
	平成20年度	11.45	75.3	○

2 地域内農畜産物の仕入・委託販売額の割合

		農畜産物の仕入れ・委託販売額 (千円) A	左のうち地区内の農畜産物 (千円) B	地区内の農畜産物の割合 (%) B/A	達成状況
利用計画					
実績	平成16年度				
	平成17年度				
	平成18年度				

3 施設運営に係る収支状況

		収入 (千円) A	支出 (千円) B	収支率		収入計画に対する収入実績割合	
				(%) R/A	達成状況	(%)	達成状況
利用計画							
実績	平成16年度						
	平成17年度						
	平成18年度						

添付資料2 施設等の利用状況及び担い手の受益割合報告書

施設名	事業実施主体（管理主体）
複合経営促進施設	国見中部第2いちご生産組合

1 利用計画に対する利用状況

		施設面積 (t)	利用率 (%)	達成状況
利用計画		18.40		
実績	平成16年度			
	平成17年度	13.80	75.0	○
	平成18年度	16.22	88.2	○
	平成19年度	19.26	104.7	○
	平成20年度	19.17	104.2	○

2 地域内農畜産物の仕入・委託販売額の割合

		農畜産物の仕入れ・委託販売額 (千円) A	左のうち地区内の農畜産物 (千円) B	地区内の農畜産物の割合 (%) B/A	達成状況
利用計画					
実績	平成16年度				
	平成17年度				
	平成18年度				

3 施設運営に係る収支状況

		収入 (千円) A	支出 (千円) B	収支率		収入計画に対する収入実績割合	
				(%) R/A	達成状況	(%)	達成状況
利用計画							
実績	平成16年度						
	平成17年度						
	平成18年度						

添付資料2 施設等の利用状況及び担い手の受益割合報告書

施設名	事業実施主体（管理主体）
複合経営促進施設	国見中部第3いちご生産組合

1 利用計画に対する利用状況

		施設面積 (t)	利用率 (%)	達成状況
利用計画		35.70		
実績	平成16年度			
	平成17年度			
	平成18年度	19.41	54.4	×
	平成19年度	28.65	80.3	○
	平成20年度	28.25	79.1	○

2 地域内農畜産物の仕入・委託販売額の割合

		農畜産物の仕入れ・委託販売額 (千円) A	左のうち地区内の農畜産物 (千円) B	地区内の農畜産物の割合 (%) B/A	達成状況
利用計画					
実績	平成16年度				
	平成17年度				
	平成18年度				

3 施設運営に係る収支状況

		収入 (千円) A	支出 (千円) B	収支率		収入計画に対する収入実績割合	
				(%) R/A	達成状況	(%)	達成状況
利用計画							
実績	平成16年度						
	平成17年度						
	平成18年度						